留学準備資料 TALKアカデミー



Eメール talkbaguio@gmail.com

HP baguio-talk.com

日本人スタッフのブログ http://ameblo.jp/baguio-talk-eande

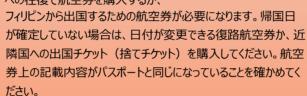
留学前に必ずチェック

1. パスポート

パスポートは有効期限が6ヶ月以上残っていることを確認してください。万が一の紛失時に備えて写真を撮っておくと安心です。(研修期間中はTALKアカデミーの金庫内に保管されます。)

2. 往復航空券

フィリピンに入国するためには、日本への往復で航空券を購入するか、



3. 海外旅行保険

バギオの治安はフィリピンではトップクラスで すが、海外では何があるかわかりません。 不

不慮の怪我・病気・その他の事態に備えて、加入することをおすすめします。保険会社が提携している病院ですと、キャッシュレスで治療が受けられたり便利ですので、併せて保険会社の冊子をご確認ください。

4. 入学許可証

入学許可証や当資料、ピックアップ案内書などは印刷してお持ちください。 緊急連絡先なども書かれているので、もしもの時に役立ちます。

5. 荷物

上記(1~4)の渡航するための必需品、現地費用・雑費などの為のお金、準備品(事項参照)が入っていることを確認してください。預入荷物の重量や大きさ、機内持ち込み可能荷物(液体物の持ち込み制限)などは、航空会社や購入チケットによって制約がありますので、Eチケットを確認してください。

現地費用

SSP (特別研修許可証)	6,300ペソ
ACRI-CARD (外国人登録証)	3,300ペソ (3ヶ月以上滞在の場合)
ビザ延長	滞在期間によって異なります 下の図参照
デポジット (寮保証金)	3,000ペソ (卒業時に返金)
設備費 (電気・ガス・水道)	2,000ペソ (4週間ごと)
教材費 (4週間ごと)	ESLコース 1,000ペソ TOEIC・IELTSコース 2,000ペソ
食事・掃除・洗濯	無料 (学費に含まれています)

ビザ延長費用

フィリピンは30日以内の滞在であれば、ビザは必要ありません。31日以上フィリピン国内に滞在する場合は以下のように、ビザ延長手続が必要になります。例えば、通常、8週間留学の予定の方は1次のみ、16週間留学の場合は1~3次の合計金額になります。

1次 (29日間)	3,340ペソ
2次 (30日間)	4,610ペソ
3次~5次 (各30日間)	各2,640ペソ

準備が必要なもの

必要書類申請の際に必要になります。 証明写真2枚 (申請はTALKが代行します。) (サイズ不問) 念の為に、空港で少額両替しておい てください。現地費用や雑費などは初 日(オリエンテーション日)に、学校 スタッフが両替所まで同行します。諸 費用の両替はその時で構いません。 クレジットカードや国際キャッシュカード カード をお持ちいただくと、現地でも利用で きます。大金を持ち歩く必要がなくな ります。 リスニングファイルの受け渡し・再生に USBスティック 使います。リスニング授業や自主学習 MP3プレーヤー の時に使います。 リスニングファイルの再生、校舎内にあ ノート る無料インターネットの利用の際にあ パソコン ると便利です。 分からない単語を短時間で調ること 電子辞書 ができるのであると便利でしょう。 バギオの年間平均気温は20°C前後 長袖 です。朝夕は肌寒く感じられるときが あります。

あると便利なもの

 取メニティー トイレットペーパー、シャンプー類、歯磨きセットは現地でも購入できます。ただし、タオルに関しては日本からお持ちいただくことをおすすめします。 常備薬 市販の風邪薬は学校にも備えがありますが、慣れている日本の常備薬(腹痛・頭痛・風邪など)があると安心です。 本 日本語で書かれた文法の参考書など、1冊あると便利です。 携帯電話・カメラ(充電器も忘れずに)、化粧品、日焼け止め、サングラス、カミソリ、爪切りなどが必要になるでしょう。コンタクトが必要な方は、洗浄液も含め日本からお持ちするこ 	衣類	毎日受付可能な洗濯サービスがあります(通常、2日以内に返却)ので、必要最低限で構いませんが、長袖も忘れずに。水着も必要であればお持ちください。
磨きセットは現地でも購入できます。ただし、タオルに関しては日本からお持ちいただくことをおすすめします。	靴 🎳	スニーカー、サンダル、スリッパなど
りますが、慣れている日本の常備薬 (腹痛・頭痛・風邪など)があると 安心です。 本 日本語で書かれた文法の参考書な ど、1冊あると便利です。 携帯電話・カメラ(充電器も忘れず に)、化粧品、日焼け止め、サング ラス、カミソリ、爪切りなどが必要にな るでしょう。コンタクトが必要な方は、	アメニティー	磨きセットは現地でも購入できます。 ただし、タオルに関しては日本からお
その他 ど、1冊あると便利です。 携帯電話・カメラ(充電器も忘れずに)、化粧品、日焼け止め、サングラス、カミソリ、爪切りなどが必要になるでしょう。コンタクトが必要な方は、	常備薬	りますが、慣れている日本の常備薬 (腹痛・頭痛・風邪など)があると
に)、化粧品、日焼け止め、サング ラス、カミソリ、爪切りなどが必要にな るでしょう。コンタクトが必要な方は、	*	
とをおすすめします。	その他	に)、化粧品、日焼け止め、サング ラス、カミソリ、爪切りなどが必要にな るでしょう。コンタクトが必要な方は、 洗浄液も含め日本からお持ちするこ

日本出国からフィリピン入国まで

1. 出国審査(日本の空港)

国際便の出発時間の約3時間前に空港に到着するといいでしょう。空港の航空会社のカウンターでEチケットとパスポートを提示してください。あとはセキュリーティーチェックなどを終えて搭乗ゲート前のベンチなどで搭乗をお待ちくだい。

2. 入国必要書類の記入(航空機内)

機内で乗務員が入国申告書と税関申告書を配布しているので作成してください。旅行目的の欄はTourism(観光)を選択していただいて構いません。

3. 入国審査(マニラ空港)

機内で記入した用紙を提出してください。併せてパスポート、帰りの出国チケットなども併せてご用意ください(提示を求められることがあります)。日本でチェックイン荷物を忘れずにBaggage Claim(コンベヤー)で受け取り、ピックアップの待ち合わせ場所にて、学校スタッフをお待ちくだい。マニラの空港に着きましたら、海外にいるという自覚を持って、スリなどにはお気をつけくだい。

ENEセンター (TOEIC, IELTS, ESL)

- SM Baguio(マニラからのバスターミナル付近)から、タクシーで 10分 (60ペソ) 程度。
- タクシーの運転手さんに「Dacanay, Marcos Highway」と お伝えください。(ダカナイはバギオで有名なお米屋さんで、マルコス 道路も幹線道路の名前です。)
- 右の写真の2階から6階が校舎です。



住所 Lot A, Dacanay Building, Marcos Highway, Baguio City

電話番号 +63-74-424-7638



Yangcoセンター (ESL 421, ESL 521, ESL 611)

- SM Baguio(マニラからのバスターミナル付近)から、タクシーで 10分 (60ペソ) 程度。
- タクシーの運転手さんに「Yangco Road, near Brent International school」とお伝えください。ヤンコロード(斜面)に差し掛かりましたら、白い当校の建物(右写真の三階建て校舎)が見えますので、「Please, stop there (in front of the white building)」と言ってタクシーを降りてください。



住所 #37 Yangco Road, Upper General, Luna Road, Baguio City

電話番号 +63-74-442-6012

フィリピンに来る前に勉強しておきたいこと

1. 文法用語

☆時制

	いまウラ	Do at was fact
Past 過去	過去完了	Past perfect
	過去進行形	Past continuous
	過去形	Past simple
Present 現在	現在完了形	Present perfect
	現在進行形	Present continuous
	現在形	Present simple
Future 未来	未来完了形	Future perfect
	未来進行形	Future continuous
	未来形	Future simple

☆品詞 (Part of Speech)

Noun	名詞	Japan, apple
Adjective	形容詞	beautiful, happy
Verb	動詞	play, like
Adverb	副詞	fast, really
Article	冠詞	the, a, an
Preposition	前置詞	in, at, on
Pronoun	代名詞	he, I, my, you
Conjunction	接続詞	and, because

☆その他

不定詞	Infinitive
動名詞	Gerund
関係代名詞	Relative pronoun
時制の一致	Subject-verb agreement
他動詞	Transitive verb
自動詞	Intransitive verb
単数形	Singular
複数形	Plural

2. 簡単な日常会話

フィリピンに来るためには飛行機に乗って、外国の空港を通 過しなければなりません。その際に英語を全く話すことがで きないと、困ってしまいます。

☆機内にて

- Could you help me put my luggage in the overhead compartment?
 (荷物を棚に入れるのを手伝ってくれませんか?)
- Are you sure you have the right seat?(席、間違えていませんか?)
- Can I have a water, please? (水をください。)
- Would you like chicken or fish?
 Fish, please.
 (魚とチキン、どちらになさいますか?
 一魚をお願いします)
- Is it okay to recline my seat?(シートを倒してもいいですか?)
- How many hours will it be until we arrive? (あと何時間で着きますか?)
- Excuse me. I don't know how to fill in my customs declaration card?
 (すみません、関税申告書の書き方がわからないのですが。)

☆空港にて

- Please, line up here for immigration.
 (入国審査はこちらにお並びください。)
- How long are you going to stay?
 - I'll be here for 12 weeks. (どのくらい滞在するのですか?─12週間です。)
- Where will you be staying?
 - In Baguio. (どこに滞在するのですか?—バギオです。)
- What's the purpose of your visit?
 - I'm on vacation. (訪問の目的は?—休暇です。)
- Do you have anything to declare? Nothing.
 (申告するものはありますか? —ありません。)
- Have a nice holiday. Thanks. (良い旅を! —ありがとう。)

3. 単語

特に、TOEICコースの生徒は、毎晩TOEIC模試を受けます。160個の単語テストも毎日あります。単語ばかりに復習の時間をさいてしまうと、本来のTOEICの復習が疎かになってしまいがちです。バギオに来る前にもできるだけ勉強して、語彙力を増やしておくと良いでしょう。

ライフライン

一部電化製品(ドライヤーなど)で変圧器が必要な製品もありますが(フィリピンの電圧は220 V)、コンセントの形状は日本と一緒ですので不便は感じないでしょう(停電時でも発電機が稼働します)。飲用水は水道水ではなく、学校にあるウォーターサーバー(冷水・お湯)を使ってください。また、水圧の問題上、トイレットペーパーは備え付けのゴミ箱に捨ててください。校舎内には無料Wi-Fiがありますが、速度は日本に比べると遅いです。時間帯など工夫してご利用ください。

バギオ

平日は集中して勉強する生徒さんがバギオには多いです。休日の行き先はSM Baguio(大型ショッピングモール)やセッションロード(メイン通り)周辺、Burnham Park(公園)、もしくはバギオ周辺の観光地などです。市内を散策する際、流れのタクシーを拾うと思います。初乗りは30ペソです。お釣りもしっかり返してくれますし、詐欺被害も聞きません。また、フィリピン特有の交通手段、ジプニーにも出会うと思います。乗り方は学校スタッフなどにお尋ねください。



バギオ留学 豆知識



時差·通貨

フィリピンと日本の時差ですが、フィリピン時間は日本より1時間遅いです。フィリピンから日本の友人やご家族と連絡を取る時に参考にしてみてください。

フィリピンの通貨はペソ(1ペソ=3円程度)です。大きなお店やレストランではVISAかMASTERカードが利用できるでしょう。また、PLUSやCIRRUSマークのついているカードはフィリピンのATMでも使えます。フィリピンのATMは引き出し制限があり、1度の引き出しに200ペソの手数料が掛かり、上限は10,000ペソです。

生活総合

フィリピンは急速に発展しているアジア諸国の1つではありますが、日本と比べると不便でもあり、慣れないこともあると思います。生活や文化の違いを楽しいと感じるか、ストレスだと感じるかはあなた次第です。バギオで生活できるのは人生の中の数ヶ月、とても短い期間です。カルチャーショックを経験しても一人で悩まず、学校のスタッフや友人とシェアしてみてください。学習環境が整ったバギオでの留学経験は、今後の人生において大きなあなたの財産になることでしょう。

TALKアカデミーでお会いできるのを 楽しみにお待ちしています!!



TALKアカデミー連絡先

困ったときは(マニラ空港に着いてから)

日本人マネージャー 0995-231-9212

Jun (英語・韓国語) 0916-319-1388 (ピックアップ担当)

フィリピンでの電話のかけ方

- 1. マニラ空港などでSIMカードを購入し、ご自身のSIMフリーの携帯電話を使う。フィリピンのSIMカード(GlobeやSmart等)の費用と電話をかけるための前払い料金を含めても数百ペソです(インターネットを繋がない場合)。
- 2. 空港内の至る所にある公衆電話を使う。その際、フィリピンペソのコインもしくは対応している公衆電話カード(現地で購入可能)が必要になります。フィリピン国内電話は3分2ペソ程度ですので、電話機横のサインの手順に従って、電話をかけてくださる。

1.